

済生会松阪総合病院を受診された患者様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名	「なでしこ肝炎チーム」による肝炎ウイルス陽性患者の院内拾いあげシステムの構築と有用性の検討
当院の研究責任者	清水敦哉病院長
他の研究機関および各施設の研究責任者	特にありません。
本研究の目的	当院におけるC型・B型肝炎ウイルス陽性患者への説明漏れを防止し適切な医療と経過観察に繋げる。
調査データ 該当期間	2019年4月1日～2025年3月31日
研究の方法 (使用する資料等)	肝炎ウイルス検査にて陽性患者を検査課にてリストアップし、医師事務作業補助者（メディカルアシスタント：以下MAとする）が診療記録よりウイルス量、PCR、結果説明記載、通院歴・治療歴、消化器内科他科依頼、腹部画像診断、外来受診予定又は入院などの調査を情報シートに記載する。その情報シートを活用しなでしこ肝炎チームでカンファレンスを施行。患者への説明の記録が無い患者の主治医に病院長より連絡して状況確認を行う。必要に応じて消化器内科に受診をして頂く様説明を推奨する。カンファレンス対象者の中から、経過観察必要と判断した場合は、なでしこ肝炎チームが患者の状況を追跡調査する。
試料・情報の他の医療機関への提供	特にありません。
個人情報の取り扱い	対象者の個人情報の保護について適用される法令、条例を遵守します。個人情報は保持せず、匿名化された状態のデータのみで検討します。また、学会および論文発表において個人を特定する情報は使用しません。
本研究に係る資金 (利益相反)	特にありません。
お問合せ先	清水敦哉病院長